

No.
5

Dr 限定版 歯肉縁下のプラークコントロール

歯周

—補綴物の予後を左右する精密ペリオドンタルインスツルメンテーション—

日時：2017年10月8日(日)9：30～17：00

講師：東京都日野市開業

峯岸 大造 先生

ホームページ申込み

ハガキ申込み

会費 ¥48,000

定員 20名

当日徴収実習関連費 約¥8,000

- 「ペリオにおけるイニシャルプレパレーションの意義」への認識が変わります
- 4人のインストラクターによる密度の濃い実習を行います
- 歯周治療の基本からきちんと押さえてほしいドクターが対象です

“これからは歯周病をメインに歯科治療をしなければならない…”とわかっているが、いざ日々の診療にとりいれるとなると歯科衛生士の指導、ご自身のスキル向上に悩んでいる先生方。朗報です。

講師、インストラクターは地元で歯周病専門医として患者さんを紹介されている開業医です。臨床に役立つヒントが聞けるでしょう。

歯肉縁下のプラークコントロールは術者によるスケーリング・ルートプレーニングがメインです。ドクター自身が行う場合はもちろんのこと、DHに任せる場合でもドクターが確実なスキルを持つことが重要です。エンド治療と同じく、縁下のペリオ治療は補綴物の予後を決定的に左右するファクターなのです。

本コースでは、基本的な器具の取り扱いや、歯石の見つけ方、歯石の取り方、その後の歯根面の処置などを講義と実習で確実に体得していただきます。正確なシャープニングを理解している先生はそれほど多くありません。

グレーシーキュレットと砥石を持参していただき、インストラクターが正しいシャープニングを体得できるまで直接指導します。



講義

1. シャープニング法
2. スケーリング・ルートプレーニング
3. 超音波スケーラーと手用スケーラー
4. 効果と限界
5. 根分岐部病変
6. MTMの応用

実習

1. シャープニング
2. マネキン上でグレーシーキュレットを用いて、前歯、臼歯部のスケーリング・ルートプレーニング